

こどもの拠点に関する事業

1. 地域の課題

本市はこどもに関する届け出、子育て支援、母子保健のほか、教育に関する相談・支援のために同じ施設内でワンストップ化し、さらに子供の遊び場としての児童館機能も移転集約した「こどもに関する総合拠点」を整備しました。誰もが利用できる地域の遊び場としての拠点として、こどもたちの健やかな成長を支え続けられる施設が必要となっております。

2. 寄附金の使い道

保健福祉センター内に統合した児童館と遊び場・「こどもげんきhaus」を設置。児童厚生員による見守り・遊び支援を行い、0～18 歳を対象に安全・安心な多機能拠点を提供します。保護者相談窓口、子育て支援講座と連携し、子どもの自主性・社会性・創造性を育むことを目的としています。

3. 寄附募集金額

11,856 千円

4. 企業様のメリット

地域の子育て拠点に協賛・協働することで CSR・ESG 評価の向上、ブランドイメージの強化が期待できます。

また、子育てに関する支援により、社会的責任を体現する事業として企業の知名度が向上します。



こどもげんきhaus遊戯室写真